

# みんなの防災フェアで自衛隊をPR



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、9月28日（土）29日（日）の両日、長岡市ハイブ長岡で行われた「来て！見て！学ぼう！みんなの防災フェア2019」において広報活動しました。

これは、災害や防災について家族で楽しみながら学ぶことを目的としたイベントであり、今年で8回目を迎えました。会場には大雨や地震の大きな揺れを体験できるコーナーなどが設けられ、40を超える官公庁や防災関連企業が参加し、2日間で約18000名の来場者で賑わいました。

屋内会場の自衛隊ブースでは、災害派遣活動のパネルを展示した他、屋外会場では「はたらくクルマ」として陸上自衛隊第2普通科連隊（連隊長 1陸佐 榎野道彦）の支援を受け高機動車、軽装甲機動車、指揮通信車及び偵察用オートバイが展示され、自衛隊車両の前には多くの人が集まりました。



29日は中越地震及び7・13水害復興15周年祈念として特別参加した陸上自衛隊中央音楽隊の歌姫である松永3陸曹によるミニコンサートが行なわれました。ステージ前には多くの来場者が集まり、松永3陸曹は「ジュピター」や「故郷」など4曲を熱唱、その透明感のある歌声が会場に響きわたり、多くの観客を魅了しました。

また、長澤陸士長もピアノソロでジブリアニメもののけ姫の「アシタカとサン」を披露し、大きな拍手と歓声が起こり、自衛隊の魅力をPRするとともに、来場者の防災意識の高揚に寄与しました。

新潟地本は、今後も積極的に防災イベント等に協力し、地域住民の防災意識の高揚に貢献するとともに、自衛隊への更なる信頼と理解を深めていきます。